株式会社テクニスコ（製造業）



主力製品（金属製品、ガラス製品）

〇本社所在地：東京都品川区
〇事業概要：精密加工部品事業
（ヒートシンク製品及びガラス製品等の
製造・販売）
〇常時使用する従業員：244名
（グループ全体　2026年６月時点）
〇現在の売上高：47億円
（グループ全体　2026年６月期）
〇法人番号：7010701006313
〇Web：https://www.tecnisco.com

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
関家　圭三

継続的なチャレンジによって人びとの喜びの実現の一助となります

テクニスコは、複数の加工技術を組み合わせたクロスエッジ® Technologyを強みに、ハイテク市場、ライフサイエンス市場など、幅広い市場に展開しており、「高度なクロスエッジ® Technologyへの継続的なチャレンジによって人びとの喜びの実現の一助となる」ことを使命としております。1970年の設立以来、時代によって変化するニーズに応え、様々な市場に高付加価値製品を提供してきました。今後は、当社の変わらない使命のもと、データセンター、自動運転、高出力レーザーなど様々な成長市場の需要をとらえ、クロスエッジ® Technology を継続的に強化することによって、2030年に向けて売上高100億円を目指します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

データセンター、自動運転、高出力レーザーなどの成長市場において、継続的な設備投資によりクロスエッジ®Technologyを強化し、お客様から次も期待される存在であり続けることによって2030年に売上高100億円の達成を目指します。

※次ページの図参照

課題

- データセンター向け製品の量産体制構築
- 独自材料製品シルバーダイヤの事業化拡大
- ガラス製品の独自加工技術による展開
- 継続的な設備投資による技術力強化
- 優秀な人材の確保・育成

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- データセンターを中心とした重点市場への事業展開
- 高機能ヒートシンク部品、次世代ヒートシンク部品（シルバーダイヤ、銅ダイヤ等）による顧客の高度なサーマルマネジメントニーズへの対応
- 高付加価値ガラス製品による多様な顧客ニーズへの対応

実施体制

- 海外・国内重点市場向け営業体制の強化
- グループ連携による研究開発・生産技術の高度化
- グループ連携によるデータセンター向け量産体制の確立
- 設備投資・人材確保・資金調達の確実な実施
- 外部パートナーとの関係強化による製品・開発力強化

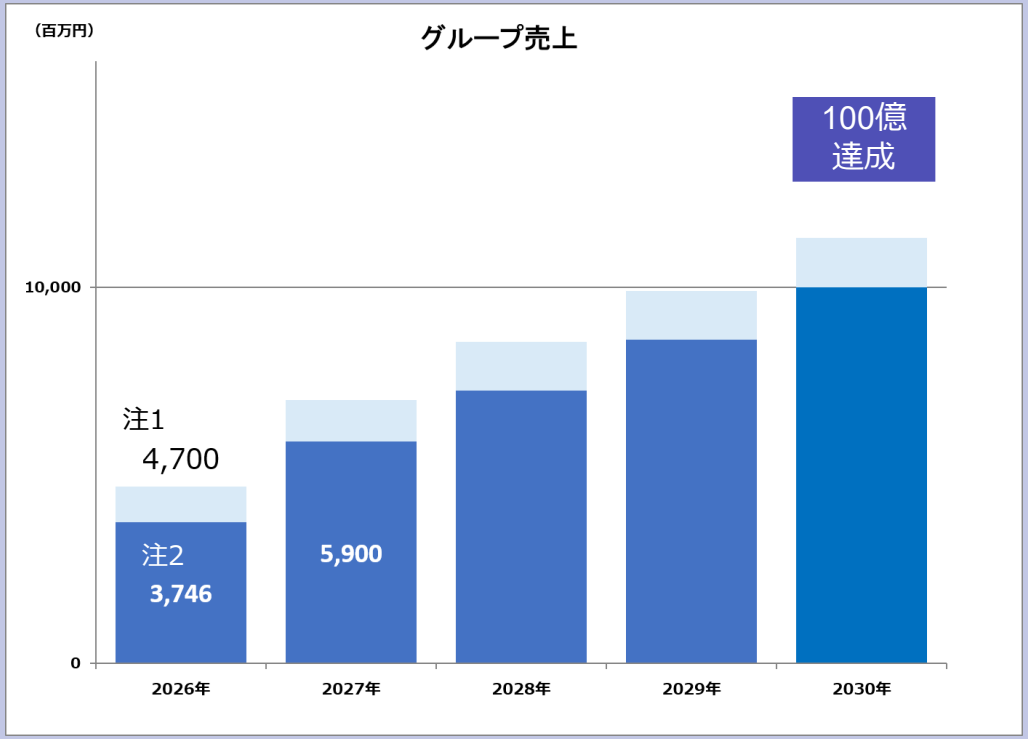
※グループ体制ー次ページの図参照

※本宣言は企業自身がその責任において売上高１００億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

株式会社テクニスコ（製造業）

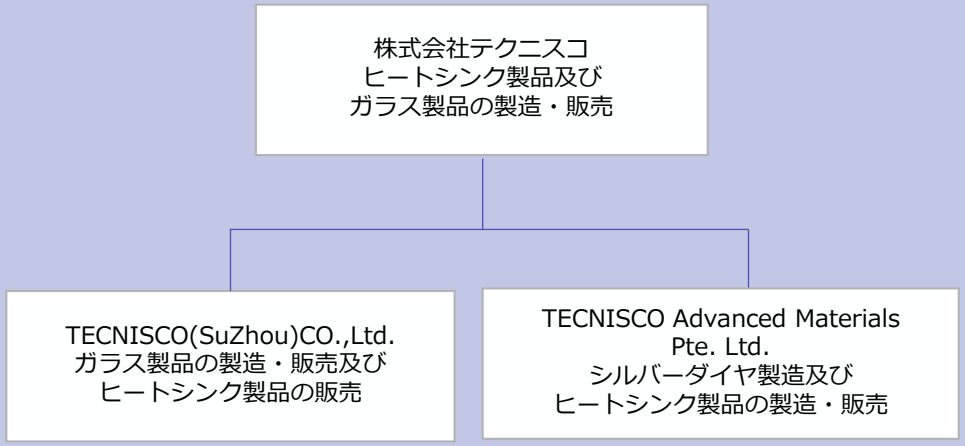
売上高100億円実現目標とグループ体制

売上高100億円実現目標



注１　グループ各社の売上高を単純合算
注２　連結売上高

グループ体制



- 広島事業所、TECNISCO(SuZhou)CO.,Ltd.（中国）、TECNISCO Advanced Materials Pte. Ltd.（シンガポール）を連携させた開発・生産技術の高度化と量産体制の確立

〇法人番号：7010701006313（株式会社テクニスコ）、該当なし（TECNISCO(SuZhou)CO.,Ltd.）、該当なし（TECNISCO Advanced Materials Pte. Ltd. ）